

林業相談

## 昭和44年に発生した樹木病害について

当場が業務の一つとして行なっている林業相談のうち、樹木病害の鑑定依頼があったものを主とし、それに調査のため出張したさい、目についた病害を表にまとめたものが第1表である。カラマツ先枯病の大発生いらい、林木病害の知識が一般にゆきわたって、鑑定依頼件数も少なくなってきているので、この表は道内の樹木病害発生のごく一部にすぎないと思われるがなんらかの参考になればと思う。

**第1表 樹木病害発生状況 (昭和44年4月～8月)**

病 名	樹 種	発 生 地 方	備 考
雪 腐 病	ク ロ マ ツ	日 高	苗 畑
立 枯 病	カラマツ, トドマツ	空知, 十勝	"
胴 枯 病	ト ド マ ツ	胆振, 石狩	造 林 地
"	カ ラ マ ツ	根室, 十勝	"
"	ポ ブ ラ	釧路, 十勝, 空知	"
葉 さ び 病	ヨーロッパアカマツ	桧 山	"
"	ト ド マ ツ	根室, 空知	"
"	"	石 狩	苗 畑
"	ハ ン ノ キ 類	空 知	"
がんしゅ病	ト ド マ ツ	空知, 胆振, 留萌, 根室	造 林 地
先 枯 病	カ ラ マ ツ	網 走	苗 畑
"	"	空 知	造 林 地
落 葉 病	"	空知, 北見, 胆振	"
ナラタケ病	"	道内広く発生	"
"	ト ド マ ツ	胆振, 根室, 空知	"
"	ストロブマツ	胆 振	"
新梢枯病(仮称)	ト ド マ ツ	空知, 後志	苗 畑
生 理 障 害	カ ラ マ ツ	網 走	"
胴 枯 病	ナナカマド	空知, 後志	街 路 樹
"	サ タ ラ	空知, 石狩	公 園 樹
さ び 病	ビヤクシン	十 勝	庭 園 樹
す す 病	アカエソマツ	上 川	盆 栽

## 発生病害のなかで注意すべき病害

### 苗 畑

#### トドマツの新梢枯病 (仮称)

この病気は4,5年前から、トドマツのは種苗、床替苗にしばしばみられる病害である。症状はまだ茎や枝の新梢があまりのびず、細く若々しいところが罹病し、湾曲してちょうどカラマツ先枯病の症状のようになって枯れるものである。この罹病部分からは、灰色かび病菌が主であるが、そのほかにフザリウム菌などの土壌中に生息している病原菌が分離される。この病気の発生の第1次原因は豪雨、強風などの気象的なもので、若々しい枝や茎の先端が傷つき、そこに土壌と一緒にとばされたこれらの菌が付着して発病するのではないかと考えられる。同じような症状に日焼けによるものがあるが、これは新梢が比較的太くなってから発生するようにみられ、新梢に横にひびが入っているのが菌によるものと区別がつく。苗畑では生育期間中の豪雨、強風、長雨などの異常気象のあと病害が発生しやすいので、このような天候のあとは苗畑の巡視をきびしくして、もし病害の発生をみとめたら、早いうちに薬剤防除をする。

#### 生 理 障 害

網走地方の苗畑でカラマツに発生したものであるが、これは仮植の不備によるものである。昨年は秋の天候がいつまでも暖かだったため、掘りとり時期にまだすっかり落葉していない苗木を水はけの悪い場所に仮植したためおこったムレと根腐れが原因である。仮植は時期、方法、場所をあやまると苗木を全滅させるおそれがある。排水には十分注意すべきで、とくに黒土がまじった火山灰土壌は一見水はけがよいようにみえても案外わるい場合があるので注意する。

### 造 林 地

#### 胴 枯 病

トドマツのがんしゅ病をふくめて胴枯性の病気は、なんらかの原因で樹勢が弱るか、幹に傷がないと罹病しない病気である。北海道ではとくに冬期間の低温による寒さの害が1次原因になっている場合が多い。根室地方の例であるが、カラマツ造林地で枯死木や、新葉が変色するものがでてきたからと調査依頼があった。調査した結果、胴枯病で枯れかかっているもの、葉が黄変しているものが約5%あった。被害原因を調査してみると幹の地ぎわから10~15cmの間が形成層をふくめて褐変し、とくに寒風のあたる北側の褐変がひどかった。この造林地は昨春施肥をしたもので、附近の無施肥、同齢の造林地には、このような被害はなかった。無施肥地に被害がなく、施肥地に害が発生したのは、昨年の秋はおそくまで暖かさがつづいたので生長の止るのがおくれ、急に冬がきて寒さの害をうけ、造林木が衰弱してそれに胴枯病菌が侵入したもので、これに幹の凍害が加わって葉の黄変と枯死を起したものと思われる。

(樹病科 小口健夫)